



2023年9月28日  
一般社団法人日本化学工業協会

## 日本動物実験代替法学会 第8回 日化協 LRI 賞 受賞者決定

一般社団法人日本化学工業協会(住所:東京都中央区、会長:福田信夫(三菱ケミカル(株)取締役相談役)、以下「日化協」)は、研究者奨励および育成の一環として、“化学物質が人の健康や環境に与える影響”に関する優れた業績をあげた研究者を表彰するため、日本動物実験代替法学会(理事長:板垣 宏、以下「JSAAE」)内に設立した日化協 LRI 賞<sup>※1</sup>の第8回目の受賞者を正式に決定いたしました。



<sup>※1</sup>Long-range Research Initiative = 長期自主研究活動

[受賞者] 飯島 一智 (いじま かずとし)  
横浜国立大学大学院工学研究院・准教授

[テーマ] Fabricating a novel three dimensional skin model using silica nonwoven fabrics (SNF)

(邦題) シリカ不織布(SNF)を用いた新たな三次元皮膚モデルの開発

### [受賞理由]

受賞者は、三次元細胞足場、具体的にはシリカナノ不織布や多糖ハイドロゲルなどの開発と、それらを用いた立体組織の開発、特に高機能三次元皮膚モデルの開発に取り組んできた。近年では、単球系細胞株 THP 1 細胞を用いたナノマテリアルの抗原提示細胞活性化能評価法の開発や、気管支モデルと THP 1 細胞との共培養系を用いたナノマテリアル吸入毒性評価法の開発にも取り組んでいる。このように受賞者は、三次元細胞足場材料作製の立場から皮膚モデル等の開発に取り組み、今後も細胞足場作製と高機能化立体組織の作製を通して様々な in vitro 評価系開発への貢献が見込まれる。動物実験代替法の開発だけでなく、その実用化への貢献も含め、今後も益々の活躍が期待できる研究者である。

なお、授賞式は、11月27日(月)～29日(水)に千葉大学で開催される JSAAE 第36回大会にて執り行われます。

LRIは、国際化学工業協会協議会(ICCA)に加盟している欧州化学工業連盟、米国化学工業協会および日化協の3つの団体によって1999年から運営されているグローバルプログラムで、化学物質の安全性の向上と不確実性の低減を目的として、“化学物質が人の健康や環境に与える影響”に関する研究を長期的に支援する自主活動です。日化協は、2000年からLRIを通じた研究支援を行っています。「日化協 LRI賞」は、LRIの認知拡大および理解促進を図るとともに、同分野の優れた若手の研究者および世界をリードするような新しい研究分野を発掘することを目指して2015年に設立されました。JSAAEおよび日化協 LRIウェブサイトでご公募を行い、JSAAE内学術委員会の厳正なる審査を経て、日化協 LRI賞へ推薦された候補者を日化協が承認し、受賞者が決定されます。

以上

《本件に関するお問い合わせ先》

一般社団法人日本化学工業協会 広報部 TEL:03-3297-2555

〒104-0033 東京都中央区新川 1-4-1 住友不動産六甲ビル 7階 <https://www.nikkakyo.org/>



レスポンスフル・ケア